

目 標 達 成 計 画

事業所名：エコ吹田

作成日：平成23年5月16日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	事業所に対する苦情はありませんが、ご利用者様からの相談(苦情)について記録として残していませんでした。	相談(苦情)に関する対応・対応の結果・報告をきちんと文章とし記録に残すようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 相談(苦情)に関する受付日時・内容・対応・対応結果を明記できるフォーマットを作成する。 作成後すぐ活用できるための研修会を行う。 	3ヶ月
2	35	災害時に対する近隣・自治会との連携について積極性に欠けている。	災害時に地域住民の協力が得られるよう、日頃から地域に対して交流を深めていく。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に対する備蓄品の見直し・補充を行う。 運営推進会議を活用し地域に対して事業所の理解と啓発を図るようにする。 自治会での避難訓練に参加する。 災害時の避難経路・場所の再確認及びスタッフに周知する。 	6カ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援に対して、未熟な部分が多々ある。	重度化・終末期に対する説明は、入居時に行ってる。該当する入居者がいなかったため、不十分なところがあった。今後は重度化した場合の取り組みを明確にする。	<ul style="list-style-type: none"> 今まで通り重度化しないためのスタッフ研修の強化する。 重度化・終末期に対する施設の方向性を見直しをする。 重度化に向けてのスタッフ研修を行う。 重度化に伴う本人・家族への対応マニュアルを作成する。 上記を順次行っていく。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。